

参加した教室	学年	「感じたこと」「学んだこと」「感想」
算数教室	3 年	予想してた通りとなりの子に負けないようにっていう負けず嫌いなところだったりとかあったけどでもそれ以上に努力してて好奇心旺盛でこうしたらできる？ちょっと違うかもこうしたらできた！っていうのを言っててそれを横で聞いててどんどんできていく姿を近くでみれてすごく楽しかったです。心の底からすごい！って思えてすごいいい経験になって小学校の先生になりたいって思う気持ちが強くなりました。2年間この体験ができてほんとによかったです。
実験教室	3 年	小学生にも伝わる言葉の範囲が曖昧で説明を考えるのが難しかったです。でも練習から本番を通して全て本当にいい経験になり、受験に対するモチベーションにも繋がったので3年の模試間近で参加することに不安を感じていたけど参加してよかったです。
算数教室	2 年	小学生が1人になる時間がないように、友人と協力するのが難しかったです。お話の仕方も柔らかくして、ずっと楽しませられるように工夫して頑張りました。本番までにどうしたらスムーズに進むことができるのかや、箱作り、教室の装飾をみんなで考えることで、初対面の方とも仲良くなれたのでとても嬉しかったです。当日を終えて小学生が楽しかったと笑顔で帰っていくのを見ると、心の底から参加してよかったと思いました。
野球教室	2 年	小学生と一緒に野球をしてみて、小学生はすごく楽しんでいるなと思った。高校生になって、一生懸命になりすぎて楽しむということをできていない部分があったので楽しめるようにしたいと感じた。
野球教室	2 年	小学生とコミュニケーションをとる機会はあまりなかったので良い経験になったと思った。小学生と触れ合う時は相手のことを考えて同じ目線で物事を考えてあげる事が重要だと学んだ。
実験教室	2 年	去年実験教室に参加したときは3年生が中心となって実験の進め方や説明を考えてくれたけど、今年は自分たちだけで説明を考えたり実験方法を考えたりしたのでとても時間がかかりました。1つの実験を小学生に体験してもらうだけでも、実際にやってみても分かりやすいのかやスムーズに動けるかなど気につけないといけない点が出てた以上により、なんども話し合い、すごく大変だと分かりました。けれど、実際に小学生から「家でもやってみる！」や「面白い、楽しい！」と笑顔で話しかけてもらえるとなんか嬉しくてやりがいを感じました。このわくわく教室を通して1つの実験でもすごく様々な立場になって考えてみることの大切さを学ぶことができました。また、小学生とも先生役として関わることができ、普段では体験することの出来ない貴重な経験が出来て良かったです。
野球教室	2 年	野球を楽しんでいる子どもたちの姿を見て、すごく癒され嬉しかったのと野球って楽しいものだということを再確認しました。子どもたちは、自分が思っている以上に大人な部分もあるので同じ目線で対等に話すことを意識するのも大事だなと思いました。
算数教室	2 年	準備段階では正直どうなるか不安しかなかったです。投影図は中学の頃なかなか苦戦した覚えがあり、しかもそれを小学生に教える...説明からワクワクした楽しみはありましたがひたすら不安でした。そもそも、今までも人に教えるというのが少し苦手で、なかなかうまく伝えることがなかったので、正直不安だらけでした。ただ、少し楽しみだったのが、小学生と話す機会ができたことと、今まで関わりのなかったメンバーと関わりを持てるということです。実際、図形を作る際、模型と一緒に作る時間で展開図作成と組み立てで役割分担して協力したり、その際たくさん話してくれたので仲良くなることができ、当日もメンバーと話すことができたのが心強かったです。図形は自分たちで自由に作るときは気にしていなかったのですが、いざ投影図となると自分たちでもわからないような非対称な形や、複雑な図形がたくさんあり、展開図を組み立てているとき、小学生がわかってくれるか、楽しんでもくれるかなどひたすら不安と心配が積もっていました。コンパスや分度器など小学生・中学生で学んだ図形の描き方を縮小サイズも計算しながら書いていきましたが、直角を意識して書くのが何よりも重要でした(直角がずればすぐ全体がずれて何度も書き直しました...)結果的にどうにか模型も完成し、他のメンバーが箱を作ってくれたり、ワクワクするようなスライドを作ってくれて、当日までに形にできてよかったです。当日、まだまだ不安だらけでしたが、楽しいと笑ってくれてすごく嬉しかったです。自分たちで作ってきたものが役に立って、なおかつ楽しませることができたと思うと本当に嬉しかったです。難しい図形にピンポイントであたってしまったときは正直どうなることかと不安でしたが、逆に難しいものにくじけることなく、どうなるんだろう？とワクワクした様子で自力でやってやる！と一生懸命に頑張ってくれていました。全部補助したり、すぐにヒントを与えたりするのはなく、その好奇心を見守ることが大切だと改めて思いました。SSに自分たちから挑戦し、最後まで必死に取り組む姿を見て、見習わなきゃなと自分を見直そうと改めて思ったこの頃です...苦笑新しい出会いもあり、教えることの難しさや先生すごいを改めて感じ、短い期間でしたが楽しいと感じてくれるような思い出に関わるることができたことが本当に光栄です。素敵な機会をありがとうございました。これを機に、進路を改めて考えます。
実験教室	1 年	感じたことは、予想以上に説明の部分に手間取ってしまったなということです。保護者に手伝ってもらう形で間に合わせたので、その案がなければ、間に合っていなかったので説明の部分をもっとわかりやすくするべきだとかんじました。学んだことは、仲間と一つのものを作り上げることはとても大変であるが、達成感があるものだということです。途中で、準備が間に合わないことがありますが、仲間の提案でもっと良いものにできたり、素晴らしいものにできたと感じます。手間取ることもありますが、仲間の助けもありよくできたと感じます。
実験教室	1 年	リハのときに沢山アドバイスを頂いたので少し不安もあったけど、楽しんで授業することができました。この経験を通して、授業を行う上でどのような流れで説明したらわかりやすいのか、楽しんでもらえるのか、リアクションはどうするのかという様々な工夫が大切なことを身を持って実感できました。小さい子と話すのが久しぶりすぎて若干戸惑う場面もあったけど、話しかけると笑顔で答えてくれたので嬉しかったです。反省点としては、炎症反応で各班での実験のとき火がつかなかったところがあったことや、前に来て見てもらうとき、背が低い子が見えなさそうにしていたことです。今後はこれらの経験を参考にして、将来について考えていきたいと思いました。
野球教室	1 年	今回、初めてこのような活動に参加してみて色々大変なことはありましたが、小学生とともにしっかり楽しめたのが良かったかなと感じた。小学生と関わる機会はあまりないので、このような活動を通して、野球の楽しさや、自分たちの想いを伝えていければいいかなと感じました。
実験教室	1 年	今まで自分は授業を受ける側だったのであまり感じていませんでしたが、いざ授業をするとなると、やはり緊張して言葉選びに少し時間をかけたり、1人では判断することができなかつたりしたので、教師の素晴らしさを改めて実感しました。今回、ワクワク教室を通じて、生徒側が興味を持てる、勉強できることが授業をする上で大切なことだと気づくことができました。今後、もし自分が教師の道に進むことを志したら、この経験を参考にしていきたいと思いました。
算数教室	1 年	オーバーアクションは度合いを間違えると小学生を舐めた感じになると思ってどう調整すればいいか探り探りでしたが、意外とほわほわした優しい雰囲気だったのでまず安心しました、、、！そんな感じだったので、たまに自分が先生役だということを忘れかけることもありましたが、やっぱり自分たちが緊張していると小学生の方にも緊張がうつってしまうものだと思うので、そう思うと小学生と同じような気持ちで楽しくできたんじゃないかとも思いました！学んだことは、「楽しい！」はどんどん伝わってくる！ということです！上記にもある通り、感情は良くも悪くも伝わりやすいことを身をもって知ったので、できるだけ本心からの「楽しい！」で誰彼構わず接していきたいと思いました！加えて、よりもっと先生になりたい気持ちが大きくなりました！